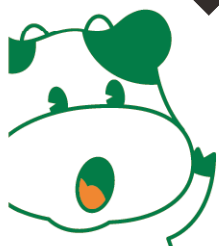


— 何かと不安な時代だからこそ —

生協らしい「安心・安全」なお葬式を!

◆プリユ葬は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかりと行なっています◆

パルシステム 埼玉のお葬式
pal*system

プリユ葬

プリユ葬なら、お近くの公営・民間斎場やご自宅、集会場はもちろん、
霊安室完備の**プリユ葬直営ホール**が利用できるの安心です。

直営ホールは、式場使用料が半額になります。

詳しくは、プリユ葬ホームページの式場案内をご参照いただくか
直接お問い合わせください。

プリユ葬 3つの基本プラン

※プリユ葬は、組合員とご家族（3親等以内）の方が、ご利用いただけます。

プリユ葬は、パルシステム埼玉組合員のためだけの
オリジナル葬儀プランです。直葬プラン 基本価格
[人数の目安：10名様程度] 192,500円(税込)一日葬プラン 基本価格
[人数の目安：10～20名様] 327,800円(税込)家族葬プラン 基本価格
[人数の目安：20～50名様] 382,800円(税込)◆基本プランの他にも「ご自宅葬」「無宗教葬」や「火葬式」「お別れ会」
「海洋散骨」など、様々なご希望をアレンジしたオリジナルなご葬儀も
承ります。また、お墓が無い、墓じまいを考えている、樹木葬などの永代供養墓
をお考えの方に「お葬式からお墓まで」トータルなご提案もさせてい
たします。※県内一部の公営・民間斎場、またご自宅や集会所等でのご葬儀を承れないエリアがございます。大変申し訳ございませんが、ご理解いただければ幸いです。
詳しくは、プリユ葬ホームページの式場案内をご参照いただくか、直接お問い合わせください。

資料請求

※組合員様の個人情報、プリユ葬のご案内以外の目的には使用いたしません。



0120-85-4447

プリユ葬ホームページのお問い合わせからも
ご請求できます。

■ 注文番号でも

資料をご希望の方は、生協組合員注文用紙に下記6ケタをご記入ください。

カタログ資料請求番号

104710

資料は、翌々週以降に
発送いたします。プリユ葬では、この度
「よろしくノート」ポケット版を
作りました!今なら、資料と一緒に
無料でお届けいたします。ポケット版とは、外出時などの緊急事態に備えて、ご自身の病歴や連絡先など
を記入し財布などに携帯しておくものです。

今なら、資料請求をしていただいた方に資料と一緒に無料でお届けいたします。

なお、好評につき、今まで資料請求者全員にお届けしていた「よろしくノート (B5版・32P)」は、今後
「資料請求時のアンケート」にお答えいただき希望する方に差し上げるように変更となりました。

91 mm

名刺サイズ

もしものとき、あなたのメッセージをあの人に...

私のエンディングプラン

よろしくノート ポケット版

パルシステム 埼玉
pal*system

このノートをご覧になった方へ

私の身に緊急の事態が発生した場合には、7Pまたは8Pに
記載の緊急連絡先に連絡をお願いいたします。

「プリユ葬」誕生物語 ●「プリユ葬」には、組合員に愛された 25 年の歴史と実績があります。

パルシステム埼玉では、生活協同組合が取り組むべき事業として、「プリユ葬」を展開しています。「プリユ葬」は1998年にスタートしました。もとより、生協には社会福祉の視点から組合員のくらしを見据えた「ゆりかごから墓場まで」という理念があり、当時の理事や職員の間で、生協の事業として葬祭事業に取り組むべきとの議論が交わされました。

そして、組合員の暮らし課題解決のひとつとして、生協だからこそできる「価格の透明化」「情報の発信」に取り組み、ブラックボックスなお葬式を「見える化」して、組合員の利益を考えた独自の葬祭サービスの事業化に取り組むことを決めたのです。

その事業は「プリユ葬」と名付けられ、生協オリジナル仕様の葬祭事業をスタートさせることとなります。

プリユ葬 25 周年を迎えるにあたり Ⅰ

パルシステム生活協同組合連合会
執行役員 横山博志



プリユ葬 25 周年誠におめでとう御座います。心よりお祝い申し上げます。

プリユ葬のスタートは1998年11月にドゥコープ(現パルシステム埼玉)のサービス事業として事業開始しました。奇しくも、立ち上げの担当でした私が25周年のコメントを書かせて頂くことになろうとは夢にも思いませんでしたが、長きに渡って事業を支えて来て頂きました、皆様にこの場を借りて改めてお礼を申し上げます。

「プリユ」の名称由来は、フランス語で「より以上の」大切さ・・・の意味があります。今ではスタンダードになりましたが、当時の葬儀は多くの不安が伴うものでした。その不安を解消することを目指し、生活福祉の視点に立ち、生協仕様による統一した内容とサービスで明確な料金を実現しました。3つのコース(30・50・80万)に加え、親族葬(今で言う家族葬)、そして何と云っても生花祭壇を全面に出してオリジナルを演出しました。しかし、事業開始から1ヶ月以上たっても、1件の依頼も無く、この事業は失敗だったのではと思い悩む日が続きました。初めての施行は同年の12月末で、しかも神道式の葬儀でした。故人には大変申し訳ありませんでしたが、うれしさのあまり式場まで出向き、式の様子を裏側の事務所でジッと見ていました。

その後順調に沢山ではありませんが、施行実績も重ねて仏具やお墓の紹介等、事業幅も拡大させて行きました。何より、初めての事業なので、当時立ち上げに参加した、武蔵浦和会館、金周、東部典礼、久喜葬祭、北本セレモ、深谷葬祭の6社が活発な議論をしながら生協とのタッグに期待をしていましたので、こちらも本気モードで消費者としての立場を力説させて頂きました。

今では、当時の提案が当たり前となり、更に葬儀も小さいものになって来ましたので、「プリユ葬」に拘らず、これからの葬儀をどの様に提案していくのか、時代をつくる「埼玉こすもす」の皆さんに大いに期待したい所です。

プリユ葬 25 周年を迎えるにあたり Ⅱ

NPO 法人市民葬送情報センター
小杉 佐智子 (元ドゥコープ理事長)



パルシステム埼玉の前身ドゥコープの理事だった1998年、今から25年前のこと、新規事業として新しく「葬祭事業」を始めたいという提案がありました。

それまで「食」を中心に事業活動を行ってきた生協にとって全く畑違いの、それも「葬儀」という提案を受け理事会はしばし騒然となりました。「なんで生協が葬儀をやるの?」「素人がやってもうまいの?」等々・・・。

もとより生協は「ゆりかごから墓場まで」の理念・生活福祉に立脚しており組合員の思いを事業を通して実現させるという組織です。ただ、食品添加物や公害が大きな社会問題になっていたところに消費者の安心安全な食品を手に入れたいという強い思いで設立された生協の事業はずっと商品が中心でしたからこの提案に戸惑ったのも無理からぬことです。

暮らしの変化もあり、組合員ニーズが多様化した今は様々なサービス事業に取り組んでいる生協ですが、葬祭事業はその走りともいえます。学習会を積み重ね、理解を深めていった理事会は、価格を明確にして正確な情報発信を行い、故人の尊厳を尊重した葬儀「プリユ葬」を「葬祭事業協同組合埼玉こすもす」に託すことにしたのです。

その後退任した私は「NPO 法人市民葬送情報センター」を立ち上げ、協力して組合員に向けたセミナーや展示会などを行いましたがその頃は葬儀に関する情報が少なかったこともあり、セミナーの申し込みが毎回抽選になるほどの関心の高さでした。

25年経った現在、葬儀のあり方は大きく変わってきましたが、当時の思いは今も引き継がれ「プリユ葬」は組合員に信頼され支持されています。組合員としてずっとパルシステムの商品を利用し続けてきたのですから最後までやっぱり生協で、「プリユ葬」で送ってほしいという私の願いはエンディングノートに細かく書き記していますが、きっと「プリユ葬」ならそれを実現してくれるはずですよ。

■ **今まで、お葬式での問い合わせや相談で、ご不快な思いをした事はありませんか?**
生協のお葬式「プリユ葬」なら、そんな思いはさせません。

ご相談・お問い合わせ・もしもの時には、すぐにお電話を! どんな状況でも、丁寧に対応いたします。

〈24時間365日対応〉
プリユ葬受付センター



0120-85-4447

パルシステム 埼玉
pal-system

